

# 学校だより「とよだ」

令和5年(2023年)12月15日 校長 橋本 和幸



先日の授業参観・出前講座・学級懇談会は、年末のご多用な中、多くのご参加をいただき、ありがとうございました。また、その日の道徳で子どもたちが学んだ内容について、親子で振り返っていたいたご家庭もあったかと思ひます。感謝申し上げます。

## 冬のけしき ~ゆきだるま・ゆきのけっしょう~

さて、今年もいよいよ残り少なくなり、すっかり冬のらしい寒さになって参りました。いつの間にか、**フラワー学級**で作ってくれた、玄関に掲示される季節ごとの掲示物も【冬】のものにかわっていました。



かわいい雪だるまですね。この冬は、雪が降るでしょうか？寒い冬もこれなら、少し楽しみになりそうですね。

## 「人権集会」を行いました。

## 「いのちの大切さを考える講演会」

14日(木)、「人権集会」を行いました。初めに私から、「(人をきずつけるような悪い力を持つ言葉ではなく、)人を幸せにするようなよい力を持つ言葉を使いたいですね。」というような話をしました。その後、学年ごとに、2学期の人権学習で考えてきたことを発表しました。最後の6年生は、下級生にもわかりやすいように劇を交えて発表するなど、それぞれ考えてきたことを一生懸命に他の学年に伝えてくれました。

12日(火)、5・6年生を対象に、助産師の方を講師にお招きして、「いのちの大切さを考える講演会」を行いました。子どもたちの理解を助ける手作りの教具もある等、わかりやすく工夫された話でした。5・6年生も最後まで真剣に話を聞いており、また一つ学びを深めてくれたこととおもいます。



月曜日、月一回の職員会議がない週は、**職員研修**を行っています。(今週は、都合により火曜日でした)ときどき、外部から講師を招くのですが、今週は、熊本市教育センターの職員を招き、2回目のICT研修を行いました。福岡から、「共同通信社」の記者も同行しました。「ICTについて教員自身が学んでる姿を取材したい」と、教育センターに依頼があり、センターから本校に話が来たものです。新たな活用法に触れ、楽し気に学ぶ職員の様子が取材され、終了後は複数の職員が話を聞かれました。「年明けに記事にするつもり」とのことでしたが、いつかどこかの新聞で掲載されているかもしれませんね。

これからも、子どもたちがいきいきと学んでくれる姿を思い浮かべながら、私たち自身もしっかり学んでいきたいとおもいます。

